

学校を変える。教育が変わる。

平成23年11月1日発行 広島県教育委員会

CONTENTS



学校

家庭

地域

学校へ行こう!

教育について考えよう

頑張る学校訪問記 第10回

やりがい 人づくりの現場から 第14回

おでかけガイド

CREATIVE LEARNING INFORMATION PAPER CLIP Vol.47

学校へ行こう!

「ひろしま教育の日」
10周年

11月1日は、「ひろしま教育の日」
11月1日から7日は、「学校へ行こう週間」

—今年の「ひろしま教育の日メッセージ」—
「夢もって 信じて進め 決めた道」

今年で10周年を迎える「ひろしま教育の日」。広島県の教育について関心を深め、学校・家庭・地域が一体となって将来を担う子どもたちを健やかに育むため、平成13年に制定されました。授業公開や交流行事など、今年もさまざまな取り組みを行いますので、ぜひご参加ください。

学校の特色ある 取り組みをご紹介します

→ 庄原市立川北小学校では

地域の各種団体と共催する「ふるさと祭り」において、児童の合唱を披露したり、「川北ショップ」を出店して児童の手作りの品々を販売したりします。

→ 総合技術高等学校では

小学生を対象とした体験教室を実施します。オリジナルグラス・電子楽器・ソーラーカー・オリジナルカレンダーを作ります。

自由参観は、
日ごろの様子が見られるのがいいね

大勢の前で
発表できるのは、
素晴らしい
経験だね

平成23年度「ひろしま教育の日」フォーラム開催

- 日時 / 11月6日(日) 12:40～
- 会場 / 進徳女子高等学校 永井記念講堂 (広島市南区皆実町1-1-58)

プログラム

- ◆レイコ・クルックさんによる講演
テーマ「グローバル社会に生きる」
- ◆児童・生徒による舞台発表
 - 書道パフォーマンス (広島県立五日市高等学校)
 - 合唱 (広島市立南観音小学校)
 - 吹奏楽 (海田町立海田中学校)
 - 司会・進行 (広島県立安芸南高等学校)

〈レイコ・クルックさんプロフィール〉
長崎県諫早市生まれ。国内のラジオ局、テレビ局CM室、化粧品会社での企画開発勤務を経て、夫の帰国に伴いパリに移住。特殊メーキャップの分野を極め、パイオニアとなる。ソフィア・ローレンなどの俳優、アーティストらから絶大な支持を得る。映画、演劇、オペラ、CFなど各分野で世界を舞台に活躍、膨大な仕事を手がけるとともに、美術監督、造形画家、演出など広いジャンルでも活躍。ニューズウィーク誌〈世界が尊敬する日本人100人〉にも選ばれている。

●お問い合わせ / 学校経営課 ☎082(513)4961

子どもたち、
とってもイキイキ
しているわ

明るい子どもたちの
姿を見ると、私まで
元気になるよ

「学校へ行こう週間」の10年間

学校数・参加人数ともに増加しています。

	平成13年	平成22年
取り組み学校数	995校	1,880校
参加人数	約32万人	約37万人

中面でも、
学校や教育について
考える機会を
ご紹介しています。